



D-ラクチド（開発品）

－植物由来生分解性樹脂モノマー－

概要

JMTCエンザイム(株)製の高光学純度D-乳酸を二量化した生分解性樹脂モノマー

用途

PLA(ポリ乳酸)やPLGA(ポリ乳酸・グリコール酸共重合体)合成用のモノマー

特徴

高光学純度D-乳酸を原料とするポリマーグレードとして使用可能な高品質D-ラクチド

背景

BACKGROUND

日本材料技研(株)の子会社JMTCエンザイム(株)では、AGC(株)が開発した独自の発酵技術によりD-乳酸を製造しています。日本材料技研(株)では、D-乳酸を生分解性樹脂原料として利用できるよう、二量化したD-ラクチドのサンプル提供を行っています。

開発品概要

DEVELOPED PRODUCT

植物由来原料から製造された高光学純度のD-乳酸を二量化したポリマーグレードの高品質D-ラクチドです。

化学名	(3R,6R)-3,6-ジメチル-1,4-ジオキサン-2,5-ジオン	<p><製品写真></p> 
CAS No.	13076-17-0	
分子式	C ₆ H ₈ O ₄	
分子量	144.13	
融点	95～98°C	
性状	白色粉末	

想定用途

EXPECTED APPLICATION

D-ラクチドをモノマーとして使うことで、医療用途や包装材料用途などに向けた新たな生体吸収材料や生分解性樹脂を開発することが容易になります

例) ポリD-乳酸(PDLA)

ステレオコンプレックスPLA(ポリL-乳酸とポリD-乳酸の等量混合物)

グリコール酸/D-乳酸共重合体(PGDLA)

開発品に関するお問い合わせ